

第117回 経営協議会議事録

日 時：令和7年6月13日（金）

14時00分～14時45分

場 所：事務局第1会議室（オンライン併用）

出席者

梅原出（議長）、泉真由子、蛇名喜代作、鎌塚聰、川村健一、田名部元成、
飯島彰己、河村潤子、國井秀子、辻慎吾、古尾谷光男、益一哉

議 事

I 議事録報告

第116回経営協議会議事録（案）について、資料1のとおり確認した。

II 審議事項

1. 令和6事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について

理事（総務・評価・人事担当）から、資料2に基づき、令和6事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について、国立大学法人法の改正に伴い年度計画及び年度評価が廃止となったが本学では独自に年度計画を定めて自己点検・評価を行い、中期目標・中期計画の進捗を管理している旨、また国立大学に対しては自己点検・評価及び情報提供の充実・強化が求められていることから当報告書としてとりまとめ、公表する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2. 令和7年度目的積立金の活用計画（案）について

理事（施設マネジメント・リスク管理・特命事項担当）から、資料3に基づき、令和7年度目的積立金の活用計画（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

3. 令和6年度決算（案）について

理事（施設マネジメント・リスク管理・特命事項担当）から、資料4-1～資料4-4に基づき、令6年度決算について説明があった。主な内容は次のとおり。

- ・今年度の経常費用と経常収益は法人化以降最大規模となっている。特に経常収益は初めて200億円を超えた。
- ・令和6年度総利益の全額を目的積立金として、文部科学大臣に繰越申請を行う。
- ・外部資金の受入額は過去最高であり、特に受託研究は過去最高の受入額だった。

以上の説明の後、令和6年度決算（案）について審議の結果、原案のとおり承認された。

III 報告事項

1. 令和6年度資金運用状況について

議長（学長）から、資料5に基づき、令和6年度資産運用状況の報告があった。

2. 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書について

理事（総務・評価・人事担当）から、資料6に基づき、国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書について報告があった。

3. 令和6年度監事監査報告について

監事から、資料7に基づき、令和6年度の監事監査において、いずれの監査項目においても指摘すべき事項等は認められなかつた旨の報告があつた。

IV 特別報告

1. 国立大学協会報告書を受けた学長メッセージについて

議長（学長）から、資料8-1～資料8-2に基づき、国立大学協会報告書を受けて、学長メッセージを発出した旨の報告があつた。

以上